

2017.9  
秋

広島県 医療勤務環境改善支援センター



# News Letter

## 勤務環境改善マネジメントシステム

### STEP 3 現状分析

『現状分析』～ 全体を俯瞰しながら 課題や強みを把握する ～

適切な対策を講じて効果をあげるためには、勤務環境の実態や医療スタッフの意識をできるだけ正確に把握することが必要です。

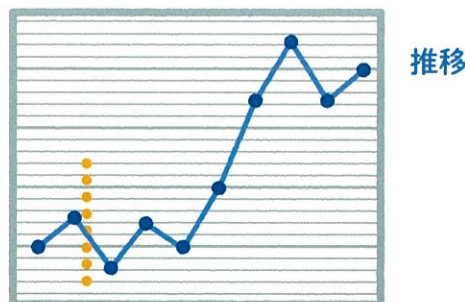
具体的には、離職率や有給休暇取得率の推移など客観的データを集めたり、勤務環境についてのアンケート<sup>1)</sup>やヒアリングを実施し、情報を収集していきます。全体を俯瞰しながらそれらの情報を分析<sup>2)</sup>し、抽出された課題は重要度や緊急度などをもとに優先順位をつけていきます。

なお、課題ばかりに注目するのではなく、「強み」を成長させていく視点も重要です。



定性的モニター  
(足りない部分はヒアリングで)

定量的データ



全体を俯瞰



1) 手引き<sup>\*</sup>の現状分析シートや広島県 医療勤務環境改善支援センターの簡便なアンケート(裏面参照)等があります。組織や状況にあったアンケートを選ぶことが重要です。

2) KJ法、フィッシュボーン分析、SWOT分析など

<sup>\*</sup>医療分野の「雇用の質」向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き(改訂版)  
平成27年3月より抜粋、編集



# 最近の活動

## 「第2回 医療勤務環境セミナー」の開催

平成29年10月21日14時～、アークホテル広島にて「第2回医療勤務環境セミナー」(主催:広島県医療勤務環境改善支援センター、以下「センター」)を開催します。

セミナーでは、センターから医療勤務環境マネジメントシステムの各ステップのポイントについての説明や広島労働局の上内隆司氏より「改正育児休業法について」、また奈良県総合リハビリテーションセンター副院長兼看護部長の春木邦恵氏より「“やりたい看護”ができる環境づくりからいきいき働ける組織へ」のテーマで特別講演を企画しています。



## 医療機関への訪問

センターでは、平成29年度も継続的に、医療勤務環境改善マネジメントシステムを導入したい、もしくは導入を検討したいという医療機関等からの要望を受け、訪問、支援活動を実施しています。

勤務環境の改善に関する相談がありましたら、下記電話番号までお願いします。



## お知らせ

センターでは、できるだけ医療機関等が容易に取り組めるよう、センター独自の簡便なアンケートを用いた支援を実施しています。



●勤務環境チェックシート(OK様式)		部署:
チェックポイント		○△×
1	有給休暇を希望どおりとることができる。	
2	くつろげる休憩場所があり、適切に休憩をとることができる。	
3	保育や介護のことで困っていない。	
4	残業、夜勤、当直等で疲弊していない。(手当も含めて)	
5	日々、ぐっすり睡眠をとれている。	
6	身体も心も、健康的な環境で仕事ができている。	
7	職場で質のよい食事(栄養、安全、手ごろな価格..)をとることができる。	
8	健康診断を定期的に受けている。	
9	暴力・暴言、クレーム対策がしっかりしていると思う。	
10	パワハラ、セクハラ、いじめ等で困ったり、不快なことはない。	
11	補助職(医療ケア、看護補助、パート、アルバイト等)が効果的に導入されていると思う。	
12	仕事量がちょうどよい。(忙しすぎない、ひま過ぎない)	
13	職場安全(医療安全など)の対策がしっかりしており、安心できる。	
14	普段、職場でコミュニケーションが上手くとれていると思う。	
15	5S(整理、整頓、掃除、清潔、しつけ)の風土がある。	
16	どちらかというと、いつも笑顔である。	
17	顧客(患者さん、職場スタッフなど)に喜ばれることが多い。	
18	昇格、昇給、給与、手当など、人事評価に納得している。	
19	希望する研修や学会に参加することができる。	
20	自身も、職場も、将来は明るいと感じる。	

無断使用、転載等はお断りいたします。

※活用したい等のお問い合わせはセンターまでお願いいたします。

### お問い合わせ

広島県 医療勤務環境改善支援センター 広島県健康福祉局医務課内

TEL:082-513-3056

受付時間:(平日)10時～12時、13時～16時  
(土日祝日、年末年始を除く)